

像及正觀世音菩薩ノ尊像ヲ御彫刻シ玉ヒテ彼堂宇ニ御安置

ぞうおよびせい かんぜ おんぼさつのそんぞうをちようこくしたまいてかのどううにごあんち

像及正 觀世 音 菩薩 ノ尊 像ヲ御彫 刻シ玉ヒテ 彼堂 宇ニ御安 置

二

シ玉ヒ正法ヲ興隆シ一切衆生化益シ玉フ事月日二盛ナリ時二鶴

したまい せいほうをこうりゆうし いっさいしゅうじょうけやく したまう ことつき ひ にさかんなりときにつる

シ玉ヒ 正法ヲ興隆シ一切 衆 生 化益 シ玉フ 事 月 日 二盛 ナリ時二鶴

三

ヶ碕(現今福谷)ト曰フ所ニ長谷川大善ト云フ豪族アリ性来我見無

がさきげんこんうきがいというところは は せ がわたいぜんすけという ごう ぞく ありせい らい がけんむ

ノ助

ヶ碕(現今福谷)ト曰フ所ニ長谷川大善ト云フ豪族アリ性来我見無

四

道ノ悪人ニシテ皇子ニ対シテ曰ク尊君ハ此地ヲ過去七佛ノ檀林

どうのあくにんにして おう じ にたいしていわく そん くんは このちをか こしち ぶつのだんりん

道ノ悪人ニシテ皇子ニ対シテ曰ク尊君ハ此地ヲ過去七佛ノ檀林